

## 硬式野球部秋季県大会 生徒会応援活動 報告書



### ◆応援活動日および試合結果

9月22日(日) 準々決勝戦 対 立花学園 戦 3対0で勝利

10月5日(土) 準決勝 戦 対 桐光学園 戦 3対11で敗退

日 時：9月22日(日)準々決勝戦～10月5日(土)準決勝戦の

場 所：保土ヶ谷球場

参加者：準々決勝戦 3年望月 2年 三浦 石田 1年 松本 藤本 吉原 齋藤

準決勝 戦 3年 望月 川原 2年 三浦 石田 山本 1年 藤本 吉原 川野 齋藤 谷口 山口 長田 川崎

報告者：生徒会 1年 松本葵 藤本真輝

補筆 武田 校正 荒川 伊藤

### ◆ 生徒会としての活動理由と目的

- ①. 本校生徒としての愛校心を高める部活動応援に率先して参加する
- ②. スポーツで得られる感動を共有し、本校生徒としての一体感を形成する

## ◆ 活動内容

秋の県大会は、夏の県大会の時のように1回戦から、吹奏楽部やチアダンスが同行する応援団が組織されるわけではありません。従いまして、硬式野球部の応援団が中心となった声の応援が中心です。そんな中、今年の硬式野球部は、甲子園出場経験のある学校を次々と破り、**55年ぶりに準決勝に進出**しました。生徒会としては、秋にも応援活動ができて、とてもよかったと思っています。

## ◆ まとめと感想

準々決勝戦での応援は、吹奏楽部・チアダンスなしでの応援でした。しかし、硬式野球部では、夏の応援に匹敵するような声を出しての応援でした。私たち生徒会も、その応援パターンに乗って応援しやすかったです。夏の高校野球の経験もとても良いものでしたが、秋の高校野球も、私たちにとってもよい経験になりました。

### 記 生徒会1年 松本葵

準決勝戦に勝てば、県代表として関東大会に出場できることが決まっていました。そこで、生徒会、吹奏楽部、チアダンス部が協力し、夏に匹敵するような応援団を組みました。前回の準々決勝を上回る規模となりました。生徒会からの応援も10名以上出すことができました。全体的によい応援になったこともあってか、本校の攻撃陣が力を発揮し、逆転して得点をリードしたときには、とても盛り上がりました。スタンドで応援は全員で声を出し応援を続けました。最終的には、負けてしまいましたが、今回も一丸となって応援が出来ていたと思います。これからも積極的に参加していきたいと思いました。

### 記 生徒会1年 藤本真輝



